

報道資料

平成30年5月18日

1	件	名	つむぎプロジェクト 2018
2	日	時	平成30年5月27日
3	場	所	山口市大殿 山口ふるさと伝承総合センター みやび館
4	内	容	

平成28度に開始しました地域おこし協力隊粉川隊員による企画『つむぎプロジェクト』を今年度も実施しています。今回は、蛍かごワークショップを5月27日(日)に実施します。

詳細は別紙をご覧下さい。

山口市観光交流課 地域おこし協力隊 粉川

5 問い合わせ

電話番号 083-934-2810

携帯電話 070-4224-7029

つむぎプロジェクト 2018

つむぎプロジェクト 2018 とは

山口市地域おこし協力隊 粉川妙の前年からの継続事業で、**蛍かごで大殿の交流人口を増やす**ための事業。名田島の麦を使い、徳地で教わり、大殿で蛍かごのワークショップを行います。2018年はマイスター養成クラスと、山口市の南部・北部と大殿で交流する企画を加えました。

大殿での蛍かごワークショップ 町屋のホタル (継続)

天然記念物に指定されている一ノ坂川流域のゲンジボタル。例年 5 月下旬から 6 月初旬に見頃を迎え、山口の初夏の風物詩として親しまれています。住宅地を流れる川でホタルが鑑賞でき、地域住民や大殿ホタルを守る会によって、繁殖や育成、保護が行われる『街のホタル』です。

ホタルとアートを結びつけ、昔ながらの蛍かごをアートクラフトとして、大殿での定着 を願い活動しています。

『作って』『飾る』楽しみから、ワークショップで『交流』する楽しみへ、さいごには大 殿の町屋に飾ったかごを『見る(回遊する)』楽しみに、繋げたいです。

ワークショップ

■5月27日(日) 蛍かごワークショップ

 $(1)10:00\sim12:00$

 $213:00\sim15:00$

山口ふるさと伝承総合センター みやび館

山口市下竪小路12

対象:小学3年生以上

参加料:500円 (先着各20名)

※ 申し込み不要

作ったカゴのいくつかは大殿や一ノ坂川の町屋 に飾ります。

ほたる祭りのイベント

■ 6月2日(土) 蛍かごワークショップ

18:00~20:00 (出入り自由) 山口ふるさと伝承総合センター みやび館

参加費:500円 (定員なし) ※ 申し込み不要/出入り自由



蛍かごマイスタークラス開講 (新規)

蛍かごを教える担い手を育成するための講座。 講習の最後日には、大作が作れるまでの技術を磨きます。

■ 第1回目 7月7日 (土) 10:00~14:00

場所:山口ふるさと伝承総合センター 2階食品 加工室

内容:麦の処理、浸水作業、ホタルミニ座学、蛍カゴ作成(ポイントの伝授)

対象:中学生以上

持参品:ハサミ、おむすび

参加料:600円 (定員20名)

当日、マイスター初級認定書を贈呈します。昼食にすいとん、麦餅の試食あり。

H30 年度内に講座を数回予定しており、来年初旬にランプシェード作りに挑戦します。

つむぎ体験講座 Ⅰ Ⅲ Ⅲ 《山口市の名田島・大殿・徳地の関連イベント》(新規)

2018 年は大殿・名田島・徳地で『蛍かご』『ホタル』『小麦』をキーワードに、『交流』を通して 3 エリアの結びつきを強めます。

◎ つむぎ体験講座 I 名田島 (8月) 蛍かご×天然酵母のパン

パン種発酵中に粉川妙による蛍かごのワークショップを実施。

パンを焼く間に『せときらら』や麦の説明を、山口大学農学部荒木ゼミの生徒に実施いただきます。

講師:未定 場所:名田島

協力:山口大学農学部荒木准教授とゼミ生の方

◎ つむぎ体験講座Ⅱ 大殿 (9月予定) 一ノ坂 古地図で街歩き×どんぐりクッキー

大殿の一ノ坂川周辺にある『ホタルの碑』の解説や、天然記念物に指定された昭和 10 年あたりの古地図を見ながら、大殿の町を歩きます。

お勉強の後は、大殿エリアで採れたマテバシイ (どんぐり) を使ったクッキーを。クッキーは事前に、大殿地区の有志で一緒に作ります。

講師:山口ふるさと伝承総合センター:小田実館長

協力:大殿大学(※大殿地区の若手有志の会です)

場所:山口ふるさと伝承総合センター

◎ つむぎ体験講座Ⅲ 徳地 (11月予定)

麦ワラと徳地和紙を使ったクリスマスの飾りつけのワークショップを開催します。

講師:地域おこし協力隊 船瀬春香さん(予定)

場所:山口ふるさと伝承総合センター(予定)



《連絡先》 〒753-8650 山口市亀山町2番1号 観光交流課 地域おこし協力隊 粉川 妙(こかわ たえ) 070-4224-7029 (コカワ)